

講習会の実施にあたってのお願い

2020年5月27日 能力開発支援事業委員会 決

講習会の実施にあたり、下記のご協力をお願い申し上げます。

1. 講義について

- ①日本建築学会として、規準・指針等の全体的な考え方とポイントを示して講義をお願いします。
- ②新刊の場合は、最新技術・実務に繋がる点、普段受講者が得られない情報の提供等を中心をお願いします。例：法規との関連、実務との関連等
- ③改定の場合は、全般を講義するのではなく、変更された点を中心をお願いします。
- ④講義中は、ハンドマイクを口元の近くに、大きめの声で、ゆっくりとお話してください。
- ⑤質問は、質問用紙で受け付け、後日回答いたしますのでご協力願います。

2. PowerPointや講義補助資料の作成について

- ①講義用PowerPointの作成をお願いいたします。
 - ・スライドの文字は14ポイント以上、配色は色覚の多様性にご配慮ください。
 - ・スライド上にテキストの該当ページを表示してください。
 - ・テキスト内の図・表・写真等であっても、本会以外に著作権があるものを引用される場合は、各章の最後のスライドを「講習会テキストの出典一覧」とし、該当の図表番号とともに以下の記載例のとおり出典元を明示してください。

※技報堂出版の出版物より引用した場合は、図等の直下に出典元を明示してください。

 - ・テキスト以外の著作物および論文から図・表・写真等を引用される場合は、スライド上の図等の直下に以下の記載例のとおり出典元を明示のうえ、著作権処理をお願いすることとなりますので、可能な限りご使用をお避けいただくようお願いいたします。

<記載例>

- ・雑誌 著者名：論文名、誌名、巻、号、発行所（省略可）、発行年月（西暦）、ページ
- ・書籍 著（編）者名：書名（シリーズ名・巻数）、発行所、発行年月（西暦）、ページ

- ②講義スライドの抜粋版を「講義補助資料」として受講者に配布いたしますのでご協力願います。講義1時間あたり12～24スライドを目安に抜粋していただき、6スライドを1ページにおさめたPDFファイルをご作成のうえ、事務局担当者にご提出ください。

3. オンライン配信へのご協力のお願い

- ①動画配信は、講習会をリアルタイムで同時配信するサービスです。地方在住の会員に向けて、東京1会場の講習会は動画配信の実施をお願いいたします。
- ②eラーニングは、講習会の録画映像を一定期間配信するサービスです。地方在住の会員や新たな書籍購入者の利便性に配慮し、講習会録画映像のeラーニング配信にご協力をお願いいたします。
 - ・「支部共通事業講習会および調査研究委員会主催講習会 企画書（用紙8）」にてeラーニング配信を希望した講習会は、コンテンツの内容を主催委員会に確認いただいた後に配信いたします。

- ・当日の講習会録画映像（講義に使用された**PowerPoint**と講師映像が組み込まれたもの）をそのまま配信いたします。**PowerPoint**の差し替えは一切できませんので予めご了承ください。

※当日の講習会録画映像は提供いたしかねます。

※視聴画面にはレーザーポインターが反映されないため、示されている箇所が分かるよう講義中はパソコン付属のマウスをご利用ください。